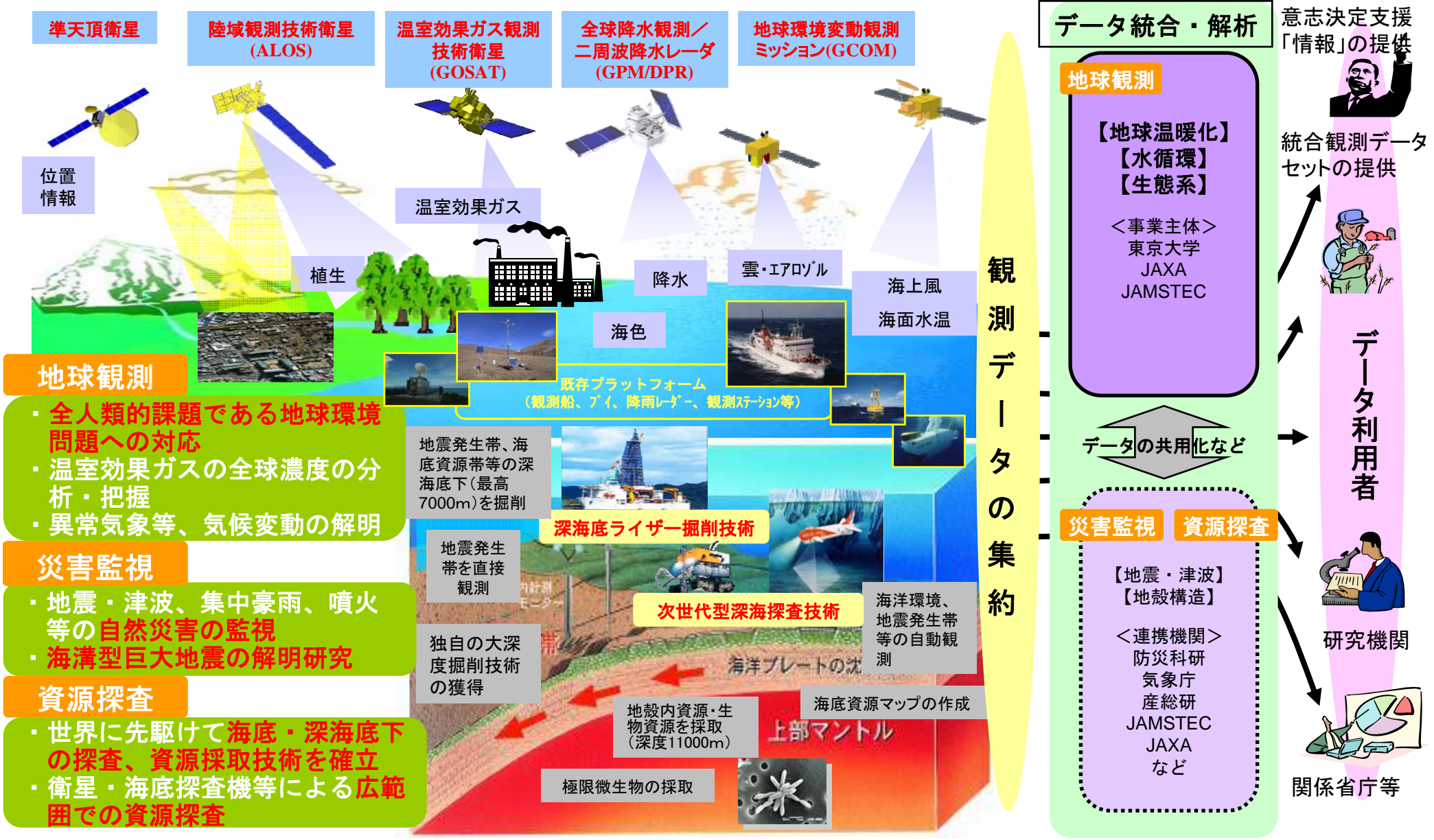


国家基幹技術「海洋地球観測探査システム」

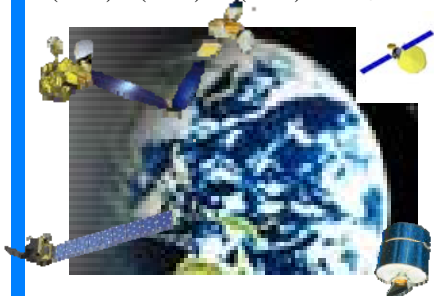
国家基幹技術として、宇宙から深海底下まで、わが国の総合的安全保障に不可欠な観測・探査活動(地球観測、災害監視、資源探査)の基盤となるシステムを確立する。



観測・探査データの統合・解析

宇宙からの地球観測

ALOS (2005) GOSAT (2008) GPM/GCOM (2010) 準天頂衛星



陸上観測、地震・津波観測



降雨レーダー

観測ステーション

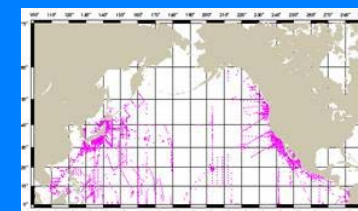
海底ネットワークシステム

観測データ

海洋観測・探査



深海探査船 海洋探査機



観測ブイ 観測船

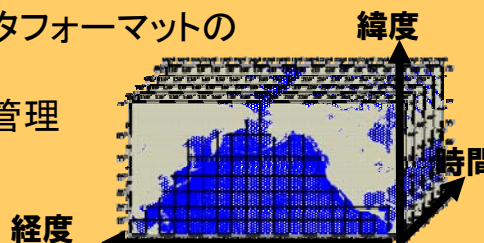
データの統合・解析

- ・利用者のニーズに対応したデータの高度な処理
- ・付加価値の高いデータセットを作成し幅広く提供



アーカイブシステム

- ・分散しているデータを空間的・時間的に統合
- ・国際的なデータフォーマットの斉一化推進
- ・データの品質管理



スーパーコンピュータ

高度なシミュレーションで、地球変動を高精度に予測



モデルの高度化

- ・気候変動・水循環
- ・温暖化・炭素循環
- ・生態系・生物多様性
- ・大気組成・物質循環
- ・農業利用・砂漠化
- ・災害

気候変動の予測

- ・地球温暖化
 - ・エルニーニョ
 - ・アジア・モンスーン
- 等の把握による異常気象、気候変動等の説明・対策

災害の予測・被害の軽減

- ・台風、集中豪雨の予測
- ・土砂災害、地滑りの予測
- ・早魃、砂漠化の予測
- ・地震・津波の早期警戒・予測

資源の探査・確保

- ・詳細な陸上及び海底地形図や地質構造図の作成
- ・資源マップ等を利用した資源の探索・利用